

施設所管課	健康福祉部少子化対策監室
施設管理者	(株) アイ・イー・パートナーズ
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者人数をコロナ禍前の水準に戻します</li> <li>・利用者アンケートによる満足度を毎年95%維持します</li> </ul>

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>施設の利用受付、案内等の接遇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年総合研修センターは、県民の財産であることを常に認識し、県民の誰もが出入りしやすい環境づくりと職員が進んで利用者に笑顔のある挨拶を発していくことで、お客様とのコミュニケーションを図った。</li> <li>・石川県の青少年が活躍する新聞記事や雑誌を切り抜き掲示するコーナーや石川の歴史、いじめ防止の書籍コーナー、石川県内の青少年に関する催しコーナーを「青少年ライブラリー」として今まで以上に発信していった。</li> <li>・職員教育の一環として、気配り、心配り、新規顧客拡大への勉強会や金沢市旅館組合、金沢市法人会主催の勉強会、講演会に積極的に参加をした。</li> <li>・アルコール消毒液の継続的な設置とお客様の要望があれば貸出を行った</li> <li>・地元食材を使った料理教室を6月、12月、3月の合計3回開催をした。</li> <li>・石川県青年団協議会との共催事業として、子ども達40名を集め、研修センターを利用しての宿泊体験と石川伝統文化である「加賀毛釣り」と「水引きアクセサリー」の製作体験を開催した。</li> <li>・令和6年1月1日の能登半島地震で被災された妊産婦の専用宿泊棟として1月9日より宿泊部屋を提供すると共に1月22日からは助産師の待機場所として場所の提供を行う。又、被災された方へ飲料水の無償提供コーナーを設け、500mlのペットボトルの水を常時30本の提供を行った。</li> <li>・利用者の利便性を考え、自転車の無料貸出しを行った。</li> </ul> <p>利用者アンケート実施による苦情、意見、ニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケート実施(188件)</li> <li>・1階フロントから宿泊部屋までの案内POPを製作し、分かりやすくする。</li> <li>・夏場の熱中症対策として、冷凍庫を3台を購入し、各スポーツ団体に氷を無償で提供した。</li> <li>・宿泊部屋に15台の小型冷蔵庫を設置した。(合計18部屋へ提供)</li> </ul>
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにて研修会場、宿泊部屋、体験講座等の情報発信</li> <li>・石川県観光連盟広報誌「観光の手引き」による情報提供</li> <li>・北信越学生柔道優勝大会のパンフレットへの情報提供</li> <li>・全国青年団OB会のパンフレットへの情報提供</li> <li>・兼六園のぼんぼりに研修センターのロゴ掲載を行い、研修センターのアピールを行った。</li> </ul>

(2) 令和6年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時に備え非常食と飲料水の備蓄を行う(累計飲料水3,500本、食料カンパン500食)</li> <li>・青年団共催で、子ども達を集めての宿泊及び体験学習会。</li> <li>・地元食材を使った料理教室を年間3回開催します。</li> <li>・テレビ金沢との共催事業として親子を集めて40組を集めての「森林と親子」についての講演会と研修センターのPRとしてテレビコマーシャルの放映。</li> </ul>

## 2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～H31 年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	46,621人	17,730人	22,267人	27,200人	122.2%	58.3%	46,000人
(2) 貸館稼働率(%)	21.8	11.1	13.8	17.0	3.20ポイント	-4.80ポイント	18.0
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	.0ポイント	.0ポイント	95.0
施設の維持管理(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	.0ポイント	.0ポイント	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

### <利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	・新型コロナウイルス感染症が5類感染症となったことによる宿泊、研修の増加	・コロナ禍で中止されていた企業研修や合宿が開催されたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による中止や自粛で研修形態が変わったことから基準値を下回る結果となった
貸館稼働率	・コロナ禍で中止されていた企業研修や講演会の再開によるものとコロナによる緊急事態宣言もなく休館がなくなり通常に戻ったことや新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられたことによる増加	・コロナ禍で中止されていた企業研修や講演会が開催されたものの、オンラインによる研修、会議等の普及により会議室の利用の減少と研修事態の縮小させたため、基準値を下回る結果となった

### <利用者アンケート結果（令和5年度実施 有効回答数188件）>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	94.7	5.3	0.0	0.0
施設の維持管理(%)	91.5	8.5	0.0	0.0

### 3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常清掃：毎日</li> <li>・ 定期清掃：週1回、月1回</li> <li>・ 特別清掃：年1回</li> </ul>
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設全体の空調：年6回</li> <li>・ 電気設備：年12回</li> <li>・ 消防設備：年2回</li> <li>・ 昇降設備：年12回</li> <li>・ 空気調和設備：年12回</li> <li>・ 給排水衛生設備：年1回</li> <li>・ 防虫防鼠設備：年12回</li> </ul>
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修センターの敷地内の定期的な草刈りと除草剤の散布（4月、6月、7月、9月、10月、3月）を行った</li> <li>・ 4月に研修センター界隈の溝清掃と竹林整備を行った</li> </ul>
(4) 警備	1年365日1名の人員を配置を行った
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊部屋の室外機の修繕</li> <li>・ 天井照明修繕</li> <li>・ 電話BOXの修繕</li> <li>・ フロアタイルの修繕 など</li> </ul>

### 4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防避難訓練の実施：年2回（6月、12月）</li> <li>・ 非常時の連絡体制や対応マニュアルの周知徹底</li> <li>・ 食の安全性に対する講演会の実施</li> </ul>
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理</li> </ul>

### 5 収支状況

#### (1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
研修室	1,042	0	
宿泊室	3,014	0	
合計	4,056	0	

#### (2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
研修室	23,497,060	1,524,360	28件：青少年の健全育成に資する事業を行うために使用する場合
宿泊室	31,276,670	40,120	1件：青少年の健全育成に資する事業を行うために使用する場合
機材	670,740	78,520	22件：青少年の健全育成に資する事業を行うために使用する場合
コピー	114,110		
合計	55,558,580	1,643,000	

## (3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	59,716,996	人件費	22,582,105
		光熱水費	14,678,001
		修繕費	2,826,160
		その他	19,630,730
合 計 ①	59,716,996	合 計 ②	59,716,996
収支差額 ①－②	0		

## 6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和5年4月	宿泊部屋が分かりにくい。	1階フロントから宿泊部屋までの案内POPを製作しました。
令和5年5月	宿泊部屋に冷蔵庫があると助かります。	冷蔵庫を15台購入して各宿泊部屋に設置しました。
令和5年7月	宿泊部屋の電球が切れていた。	お客様が出た後、全ての宿泊部屋の確認の徹底しました。
令和5年10月	宿泊する生徒にアレルギーの生徒がいて相談を行った。	事前に相談して頂ければお客様に合わせたメニューの提案を行っています。

## 7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和5年6月	2階宿泊部屋の冷房の効きが悪く冷えない。	ドレインポンプの清掃と老朽化した電動弁の取り換え。
令和5年7月	消防設備点検で不良箇所を発見。	消火器の設計標準期限が切れている物を取り替える。
令和5年9月	落雷の影響で内線電話とFAXの使用ができなくなった。	電話回線BOXの取り換えを行いました。
令和6年3月	駐車場内の一部が陥没しました。	陥没した所に不陸整備を行い表層工事を行いました。
令和6年3月	1階大研修室前の通路と2階ロビーの天井照明が暗い。	1階大研修室前の通路4ヶ所と2階ロビー6ヶ所の照明器具の取り換えを行いました。

## 8 その他報告事項など

--

## 9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の宿泊研修の縮小や廃止で利用者数、貸館稼働率は基準年と比べて減少したが、営業活動により利用者の確保に努め、令和4年度に比べると増加している。</li> <li>・利用者のニーズに応え、案内POPの制作や宿泊部屋への冷蔵庫の設置、アレルギーへの対応等を行った。</li> <li>・能登半島地震で被災した妊婦専用の避難所となり、飲料水の無償提供等を行った。</li> <li>・こうした取組みの結果、利用者アンケートでは「良い」だけで90%以上を維持した。</li> </ul>
(2) 施設等の維持管理	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施されている。</li> <li>・設備の修繕やメンテナンスを積極的に実施し、利用者の利便性向上や安全確保に努めている。</li> <li>・不備や故障が発生した場合でも、迅速な管理・修繕が行われている。</li> <li>・近辺の竹林整備や清掃にも心がけている。</li> </ul>
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等を積極的に実施している。</li> <li>・非常時の連絡体制やマニュアルを適正に定め、職員に周知している。</li> <li>・利用者に対する気配り、心配り、食の安全についての勉強会を積極的に行い、金沢市旅館組合や金沢市法人会主催の勉強会、講演会にも参加している。</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で、基準年に比べると利用者数等が減少しているが、施設の設置目的に沿った管理運営がなされており、利用者の利便向上に努めている。</li> </ul>

### ○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

### ○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

## 10 助言・指摘事項

--